



一年中が食欲の秋！
食べ物の話を聞かせて下さい！！

なぶな

なちゆるるだより 2021.11月号

《新型コロナウイルスとインフルエンザの違い》

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい始めて間もなく2年。

我々の生活は大きく変化しました。

そして季節は11月。コロナ感染症が広がり始めて2回目の冬の到来です。

この時期、やはり猛威を振るうのがインフルエンザウイルス感染。

昨年はコロナウイルス感染症防止のためのマスク着用や手指消毒のおかげで非常に少なかったようです。

今年も10月から高齢者分の接種は始まりました。(10月1日～翌年1月31日まで 接種費用1,000円)

ここで疑問が発生しました。

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザウイルス感染症は何が違うのだろう・・・

	新型コロナウイルス感染症	インフルエンザ
感染経路	飛沫、接触、飛沫核(空気)	飛沫、接触、飛沫核(空気)
国内での感染者数	約11万人(2020年11月現在、累計)	約1000万人(例年)
症状の持続期間	2～3週間	3～7日間
致死率	0.25～3%	0.1%
季節性	今のところなし	あり(1～2月がピーク)
潜伏期間	2～14日(平均5日)	1～4日(平均2日)
感染した場合の無症状率	数%～60%	10%
症状	発熱、咳、喉の痛み、倦怠感、頭痛、息切れ 嗅覚障害、味覚障害 など	発熱、咳、喉の痛み、倦怠感、頭痛、鼻水 関節痛、下痢(子どもに多い) など

インフルエンザはすでに季節性になっているのでどこか冬の風物詩?の様になっていますが、コロナ感染症は今のところ通年で感染しますね。しかし、それ以外は非常に似通った特徴を持っています。ニュースでも再三報道されていますが、コロナもインフルもやることは同じです。ダブル流行期を乗り切り元気に春を迎えましょう！！

